スポーツいいだ
SPORTS IIDA

(財)飯田市体育協会機関誌 第37号 **37**

●発行所／財団法人飯田市体育協会
●所在地／〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534番地
TEL0265(22)4511 内線5861 FAX(53)4546
●発行日／平成23年９月１日

CONTENTS

飯田市体育協会　新役員体制で発進……1
第31回飯田市中央道沿線都市親善スポーツ大会……2･3
平成22年度表彰受賞者……4
ジャパンオープン優勝……4
土屋章尋副会長叙勲受賞……4
第25回飯田やまびこマーチ……4
中体連・高体連　夏季大会の結果……5
『南信州ぽぉたる』運用開始 他……5
大勢のご参加を！……6
応援します元気なスポーツマン 他……6

飯田市体育協会
新役員体制で発進

平成二十三年度飯田市体育協会理事会・評議会が、五月二十八日に常盤町の千登勢で開催され、事業計画、新役員の選任などについて協議し承認されました。

特に、昨年度検討を進めてきた公益法人化制度改革への対応については「公益財団法人への移行」が提言され、今年度は認可に向けて具体的な活動をすることになりました。また、公益財団法人への移行に伴い、組織構成・事業活動内容についての見直しも必要となるため、これを見据えて今年度の専門委員会活動には大きな改革が求められています。

各専門委員会では市民に開かれた体育協会を目指し、独自性を持った活動の計画が進められており、特徴的なこととして以下のことが上げられます。

①総務専門委員会

・今年度から本機関紙「スポーツいいだ」の発行を担当し、より多くの市民に体育協会及び各種スポーツ団体の活動に関心を持ってもらえるような紙面、配布方法などについて検討を進める。

・インターネット「南信州ぽぉたる」による広報活動を検討する。

②財務専門委員会

・財源となる賛助会費の確保について、具体的な活動方法を検討する。

③スポーツ振興専門委員会

・スポーツ少年団が来年度五十周年を迎えるため、これを機会として「スポーツ少年団の今後の方向性について」研修会が開催できるよう検討を進める。

④競技力向上専門委員会

・スポーツ施設環境の調査を行い、改善について提言する。

・普及啓発事業（スポーツ医科学、トレーニングなどに関する専門家の講演会、研修会）の開催を検討する。

評議員会終了後、スポーツ振興に貢献された三名の方が表彰された。

●功労賞　小池亮一さん（ソフトテニス部）
●功労賞　塩沢満憘さん（ソフトテニス部）
●功労賞　大平昭一さん（バレーボール部）

受賞者を代表し、小池さんが高校時代から始めたソフトテニスを振り返りながら謝辞を述べられました。※記事４P

総務専門委員会		財務専門委員会	
◎鎌倉　豊	理　事	◎三石　邦英	理　事
○飯島　実	理　事	○伊藤　茂雄	理　事
小松　哲	評議員	清水　俊一	評議員
坂巻　道弘	評議員	佐々木希世司	評議員
湯沢　茂雄	評議員	大久保錦弥	評議員
原　義博	評議員	串原　一保	評議員
北村多美子	評議員	中島　静広	評議員
小林　美紀	競技団体	今牧　俊昭	評議員
		中島　一彦	評議員
スポーツ振興専門委員会		**競技力向上専門委員会**	
◎吉澤　之榮	理　事	◎北原　誠治	理　事
○土屋　州平	理　事	○伊藤　実	理　事
○小池　智津	理　事	○江取　光雄	評議員
大蔵　豊	評議員	脇坂　剛	評議員
田中　利治	評議員	熊谷　秀男	評議員
中島　千明	評議員	池崎　大祐	評議員
新井　昭夫	評議員	岡本　清昭	評議員
熊谷　安弘	評議員	横田　久佳	評議員
平澤　一人	評議員	村下　真一	評議員
小林　智男	評議員	中島　秀夫	評議員
松村　直人	評議員	高野　喜宏	評議員
松江　良文	評議員	井野口　毅	評議員
		古川　善行	評議員

顧問・参与		
顧　問	中島　衛	前賛助会長
顧　問	古田　芙士	県議会議員
顧　問	小池　清	県議会議員
顧　問	小島　康晴	県議会議員
顧　問	上澤　義一	市議会議長
顧　問	村松まり子	市議会副議長
顧　問	柴田　忠昭	商工会議所会頭
顧　問	松尾　豊	元副会長
顧　問	村松　康尾	元専務理事
顧　問	谷道　七郎	元副会長
顧　問	矢島　秀次	前副会長
顧　問	川井　重明	前副会長
顧　問	北澤　豊治	前副会長
参　与	伊澤　宏爾	教育長
参　与	長坂　敏子	元理事
参　与	酒井　譽	元理事
参　与	市村　公勇	元理事
参　与	石原　昭一	前スポーツ少年団本部長
参　与	大島　俶子	元理事
参　与	佐野　良乃	元理事
参　与	宮島　一	元理事
参　与	福島　毅	前理事
参　与	篠田　知博	前理事

理事・監事		
理事（会　長）	牧野　光朗	飯田市長
理事（副会長）	土屋　章尋	学識経験者
理事（副会長）	矢澤　章弘	競技団体
理事（副会長）	康野　公則	スポーツドクター
理事（副会長）	浦野　智	競技団体
理事（副会長）	田中　進	競技団体
専務理事	若林　裕	競技団体
常務理事	松下　徹	飯田市教育委員会生涯学習・スポーツ課長
理　事	鎌倉　豊	競技団体
理　事	飯島　実	競技団体
理　事	三石　邦英	学識経験者
理　事	伊藤　茂雄	学識経験者
理　事	吉澤　之榮	競技団体
理　事	土屋　州平	飯田市スポーツ少年団本部長
理　事	小池　智津	競技団体
理　事	北原　誠治	競技団体
理　事	伊藤　実	競技団体
監　事	池田　征人	飯田信用金庫理事長
監　事	太田　英行	八十二銀行飯田支店長

第31回 飯田市中央道沿線 都市親善スポーツ大会

主催／飯 田 市・(財) 飯田市体育協会　　共催／飯田市教育委員会・信濃毎日新聞社

小学生バレーボール

代田博之

今年も飯田市中央道沿線都市親善スポーツ大会の皮切りとして、小学生バレーボール大会を七月三十一日（日）に開催しました。前日の大雨のせいか、当日は昨年に比べて涼しい中で大会を行うことができました。

開会式では全チームが鼎体育館に集合し、飯田市体育協会若林裕専務理事から「三月に東北地方と栄村で起きた震災で、バレーボールをやりたくてもできない友達が沢山いる。皆さんは、今日ここでバレーボールができることに感謝して試合を行ってほしい」と挨拶をいただき、信濃毎日新聞社飯田支社長の藤森秀彦実行委員長から「今日は、今まで練習をしてきたことを思う存分発揮してほしい」と激励の言葉をいただきました。

開会式終了後、7会場に分かれ、予選リーグ戦は1セットマッチ、決勝トーナメント戦は3セットマッチで試合を行いました。

気持ちは日本代表！

男子十四チーム、女子四十八チームの選手一人一人が持っている力を思いっきり出し切り、好プレーの連続で会場の歓声が鳴り止みませんでした。

家庭婦人バレーボール

小池智津

暑い飯田で熱く燃えて…

数日前まで「このまま秋？」と言う様な陽気から一変、やっぱり『暑い中央道大会』が戻ってきました。

今年はことぶきブロック（六十歳以上）十八チーム・いそじブロック（五十歳以上）十チーム・一般ブロック二十七チーム、計五十五チームの参加をいただき、年齢など全く関係なく各会場に若々しい（？）声が響き渡りました。

お馴染みのお顔、新しくお会いするお顔…毎年いろいろなお顔にお会いできるのが楽しみな大会です。

他の大会と重なり、常連のチームに参加いただけない寂しい面もありましたが、東京・山梨・愛知からと初めて参加いただいたチームもあり、益々盛り上がった大会となりました。

毎年感じるのは『母は強し！』です。熱中症って何？って言うほど情熱のほうが遙かに勝っています。

今年は各会場とも雷による停電に見舞われました。

主催者「少し眩しいかも知れませんがカーテンを開けて行います。ご了承下さい。」

一般「はい、解りました。」

いそじ「仕方ないわね。」

ことぶき「え～眩しくてできない。」

主催者「ではジャンケンで！」

ことぶき「それは絶対だめ！復旧するまで待ちます。」

いやはや、元気いっぱいのお姉さま方…これが若さの秘訣です。

『また来年も楽しみに参加させていただきます。』との早速のお手紙に心が癒されます。

新しい出会いと長いお付き合いを大切に、また来年を目指します。

あら？ ボールはどちら？

バスケットボール

江取光雄

飯伊バスケットボールフェスティバルは「バスケットボールを底辺（ミニ、ジュニア）に普及するための広報活動」「県外チームと交流する機会が少ない子供たちが、フェスティバルを通じて交流を図り、バスケットボールを楽しんでもらう」「指導者の交流」「技術力の向上」を目的として、飯伊バスケットボール協会主催で平成二十一年に第一回を開催しました。今年で三回目となりますが、飯伊バスケットボールフェスティバルの目的と事業内容が中央道沿線都市親善スポーツ大会の目的に合ったものとして承認され、今年度から体育協会主催の事業として参加しました。

地元チームはミニ男子・女子、ジュニア（中学）男子・女子の四チームで、飯伊地区の選抜メンバーで構成しています。招待チームは県内及び県外チーム（岐阜県、山梨県）です。今年は、ミニ男子は松本筑摩（松本市）、泉JSC（佐久市）、ミニ女子は相川スポーツ少年団（山梨県）、鳥沢ミニ（山梨県）、中学男子・女子は中津ジュニアクラブ（岐阜県中津川市）を招待して、八月七日上郷体育館で開催しました。

フェスティバルを盛り上げるために「オープニングセレモニーでのチーム紹介、記念品の贈呈」「試合開始前の監督、選手、審判員の紹介」など運営方法にも工夫を凝らしています。今年のオープニングセレモニーでは、体育協会矢澤章弘副会長のあいさつと、信毎藤森秀彦支社長による記念品の贈呈が行われました。

フェスティバルは、飯伊選抜ミニ代表選手（間瀬遥風くん）、ジュニア代表選手（稲垣柚葉さん）のお礼のあいさつで閉会しました。

ボールに集中！

剣道

吉川誠

剣道競技は、例年通り八月第一日曜日の七日、午前九時より飯田市武道館にて開催されました。

今年も、南は名古屋市から北の塩尻市、茅野市まで十七団体、一般男子の部二十チーム、女子の部七チームの方々に参加して頂きました。参加数では、昨年に比べ団体数マイナス二、チーム数では男子マイナス十、女子マイナス一となり震災が多方面に影響を及ぼし参加チーム数の減少につながったのではないかと推測されます。

今まで参加は無くお誘いの連絡をとり、参加頂けるとの話を伺っていた山梨県からは、残念ながら本年も参加は頂けませんでした。

そんな中行われた親善試合では手に汗握る接戦の末、飯田市慈恩館チームが男女優勝するというたいへん喜ばしい結果を残してくれました。

また、オフィシャル席、昼食の手伝い等には下伊那農業高校剣道班の諸君が多数参加してくれて順調な試合進行に貢献してくれました。

閉会式終了後に行われた合同稽古会には、試合に出場したほぼ全員の選手が参加し、審判を務めて頂いた先生方、日頃稽古をお願いできない遠来の先生方に稽古をお願いし充実した稽古会となりました。

飯田地区剣道連盟の役員の皆さんには、事前対応、前日試合会場準備、当日役割分担等ご協力頂き怪我人も無く大会を終えることができました。

気迫の一本

弓道

小松哲

八月七日（日）、快晴の県営弓道場に三百三十名余の選手・役員を迎えて、第三十一回飯田市中央道沿線都市親善スポーツ大会・弓道競技の部が盛大に行われました。

当日は、愛知・岐阜・山梨県等から八十余名の馴染の弓士や新顔の参加者が見え、県内からは南信地区を中心に十六校の高校一年生から九十歳を超える老練の弓士が多数集まり、正に地域や世代を繋ぐ親善大会でした。

大会は土屋章尋副大会長の挨拶に始まり、今年から下伊那郡弓友会の会長を務める市内の篠田知博会長・教士七段の矢渡し後、会場一杯の十二人立ちで、立射・一人・四つ矢・二回、計八射を個人と三人一組の団体を兼ねて今年の覇を競い合った。

主な成績は次の通りです。

12人立ちによる立射

●高校男子の部
優勝　飯田高校B　宮内隆弘
二位　伊那弥生ヶ丘B　小松嵩明
三位　岡谷工業A　柴翔太

●高校女子の部
優勝　飯田高校D　北林彩子
二位　伊那西高校C　立花杏樹
三位　飯田女子高校　小沼遥

●一般の部
優勝　上郷・茅野　藤澤敏子
二位　風越OB　牧野俊輝
三位　中津川　浅井義裕

●団体優勝
優勝　上郷・茅野　下平・相澤・藤澤
二位　弓魂A　橋本・百瀬・阿部
三位　伊那弥生ヶ丘B　平澤・小松・浦野

平成22年度 表彰受賞者

功労者表彰

ソフトテニス部 小池亮一

市民スポーツの振興に寄与するところがあったと、協会長より表彰されありがとうございました。

昭和二十年八月終戦から、三十年代にあらゆる困難をのりこえて、スポーツはめざましい発展をとげました。テニスの県大会で団体優勝、個人は一組が国体出場、ラグビーも国体出場（現飯田高校）、一方長姫高校は甲子園で優勝の快挙。

昭和四十八年頃から、飯田地方にもゴルフコースが次々とオープンしゴルフブームとなり、飯田アマチュアゴルフ協会も飯田体育協会に入会させて頂きました。若杉さんの下で私もお手伝いしました。

私も七十五才、テニスを週一～二回、ゴルフは月一～二回は続けて、健康維持に努めます。

功労者表彰

ソフトテニス部 塩沢満憶

この度、関係各位の皆様方のご高配によりまして、功労表彰を頂き、誠にありがとうございました。これも偏に関係者の方々のお蔭と衷心より御礼申し上げます。

省みますと、私が過去において顕著な功績を残した記憶はありませんが、この表彰は「年の功」を労って頂いたのだと解釈させて頂きまして、今後もスポーツを通して多くの方々との交流を深め、年齢を重ねても体力維持に心がけ、微力ではございますがスポーツ振興に傾注していきたいと思っています。本当にありがとうございました。

功労者表彰

バレーボール部 大平昭一

スポーツ表彰を賜り心から感謝申し上げます。

この表彰は、飯田女子高校と伊那西高校で関わった総てのバレーボール部員と保護者の皆様、学校職員の皆様、協会の皆様方の多大なご協力とご理解によりバレーボールの指導ができ、この表彰がいただけたんだと胆に銘じております。

厳しいスパルタの練習に歯をくいしばり涙を拭いてついて来てくれた皆さんに本当に感謝しています。その努力が報われ、全国大会に二回出場、県大会優勝三回、北信越大会九回出場の成績を残してくれました。また何より嬉しいのは、厳しい練習で嫌いになったのではなく、ママさんバレーで益々活躍している多くの卒業生の姿を見ることです。ありがとう。健康であることに感謝しつつ、もう少し頑張りたいと思っています。

ジャパンオープン優勝！

水泳部 柄澤秀樹

原 翔太 選手

中京大学四年生（飯田高校卒）の原翔太選手が、五月に大阪で行われたジャパンオープンの五〇mバタフライで、初優勝を成し遂げた。

四月の世界水泳代表選考会決勝では、スタートから飛び出したが、後半に抜かれ六位入賞に終わっていた。その後一ヶ月間で得意のスタートを磨き、後半に失速しない泳ぎに変えての、見事な勝利だった。三位までが〇・〇五秒差の大接戦を制しての優勝だけに価値がある。

一〇〇mバタフライでも六位入賞しており、来年のロンドンオリンピックに向けて代表選手となる可能性が膨らんできた。この一年の成長が著しいので、今年の学生選手権と国体での結果が楽しみである。

叙勲受賞 土屋章尋副会長

飯田市体育協会副会長土屋章尋さんが、地域経済の発展に尽力された功績を認められ、平成二十三年春の叙勲において旭日双光章を受賞されました。

飯田やまびこマーチ 第二十五回

第二十五回となる今大会は『がんばろう！日本』を合言葉に、大震災被災地の一日も早い復興と、大会参加者の思いが被災された方々を励ますエールになることを願っての開催となった。心配された参加者数も四、〇三九人と、例年どおりの盛り上がりを見せた。

大会初日は朝から大雨、それでも雨具を身にまとった参加者の力強い足取りは流石。「頑張ってください。」の声にも力が入る。二日目は、前日と打って変わっての快晴、雪を冠った南アルプスの眺望は、大会成功を予感させるものでした。満足顔でゴールする参加者を見て「大会が実施できて本当に良かった」と改めて実感した。

シンボルのかざこし山をバックに

中体連 高体連 夏季大会の結果

下伊那大会の結果

旭ヶ丘中学校　井野口　毅

平成二十三年度下伊那中学校体育大会（夏季大会）が、六月十一日、十二日に開催されました。どの種目も熱戦が繰り広げられ、大会も盛会のうちに幕を閉じることができました。ありがとうございました。

旭ヶ丘中学校水泳部

旭ヶ丘中学校　松原　佳歩

私たち女子水泳部は、南信大会、県大会と全員で力を合わせ、総合優勝することができました。応援してくださった全ての方に感謝します。北信越大会では最後まであきらめず、男子も女子も精一杯取り組んできました。

【北信越大会の結果】

男子100m背泳ぎ3位　久保田直輝
男子200m背泳ぎ6位　久保田直輝
女子200m個人メドレー3位　櫻井　美希

県大会の様子から

七月十六日、十七日に開催された県大会で、松川中学校男子バスケットボール部が優勝候補の裾花中学校を破り準優勝。北信越大会に駒を進めました。十四年前の旭ヶ丘中学校以来の快挙です。

悔しさを胸に

飯田女子高校弓道クラブ　顧問　田中　宏幸

「最低でも全国ベスト8」を目標に挑んだ全国大会。三年前に経験した予選落ちを糧に考えられる稽古は全てしたつもりだった。本番前日まで好調を維持し、後は私たちがやってきたことを発表するだけだった。しかし結果は予選落ちという無惨な結果となってしまった。改めて弓道という競技の怖さを知った。たった一本で負ける怖さを知った。的に対し真摯に向き合い、最後まであきらめなかった選手達に感謝すると同時に、この悔しさを次へのステップにしたい。

平成23年度 下伊那中学校夏季体育大会結果一覧

男子団体

種目	1位	2位	3位	3位(4位)
バレーボール	高陵	鼎	緑ヶ丘	旭ヶ丘
バスケットボール	松川	高森	緑ヶ丘	鼎
軟式野球	鼎	旭ヶ丘	高森	松川
サッカー	高陵	飯田西	松川	緑ヶ丘
ソフトテニス	松川	泰阜	緑ヶ丘	旭ヶ丘
卓球	高森	鼎	旭ヶ丘	緑ヶ丘
柔道	緑ヶ丘	阿智	飯田西	旭ヶ丘
剣道	緑ヶ丘	松川	豊丘	下條

女子団体

種目	1位	2位	3位	3位(4位)
バレーボール	竜峡	旭ヶ丘	高陵	飯田東
バスケットボール	鼎	旭ヶ丘	緑ヶ丘	松川
ソフトテニス	緑ヶ丘	阿智	高森	高陵
卓球	下條	緑ヶ丘	高森	鼎
柔道	旭ヶ丘	松川	阿智	緑ヶ丘
剣道	松川	下條	竜峡	鼎

『南信州ぽおたる』運用開始

今年五月より、体育協会の新たな取り組みとして地域コミュニティサイト『南信州ぽぉたる』への加入を加盟団体にお願いして来ました。

情報社会における今日、インターネットでの情報の取り込みは個々あたりまえとなっています。

『体育協会って何』『スポーツをやりたいんだけど、どんな団体があるの』そんな質問を頂いた事があります。多くの方に体育協会を知ってご利用頂く為にも、各団体がこの『南信州ぽぉたる』に加入され団体の行事予定、各大会の結果、個人成績など掲載し積極的に情報の発信を行って頂けるようお願いします。

お知らせ

【国民体育大会出場者壮行会】

十月一日（土）～十一日（火）に開催される第六十六回国民体育大会（おいでませ！山口国体）出場者の壮行会が九月二十日（火）に行われます。

水泳競技の会期は九月前半で本大会前の開催となるため、出場者は九月一日（木）に表敬訪問し、体育協会会長（牧野市長）から激励を受けました。

平成23年度 インターハイ全国大会出場者（飯田下伊那地区）

団体	弓道	女子	飯田女子高校	奥村美奈
				佐々木彩音
				松下遙
				佐々木えみ
				代田明日香
				宇佐見和香
個人	陸上	男子400m	飯田高校	中平弘
	卓球	女子	飯田長姫高校	古川聖奈
	体操	男子	飯田高校	小林拓海
	体操	女子	飯田女子高校	佐藤遙
	体操	女子	飯田女子高校	塩沢紘佳
	弓道	男子	飯田高校	清沢友弥
	弓道	女子	飯田風越高校	磯貝皐
	ボクシング	男子	飯田工業高校	北沢一将
	ボクシング	男子	下伊那農業高校	後藤琢磨

大勢のご参加を！

当協会の中核的事業「体力・運動能力向上教室　めざせスポーツ万能！」を九月二十五日（日）、飯田市勤労者体育センターで開催します。今年度は「卓球」を中心種目とし、前明治大学卓球部監督の平岡義博氏を迎えて、「世界で活躍するための体の使い方の初期設定」と題した基調講演と卓球の実技指導を行います。

午後の部では親子、シニアを対象としたコーディネーショントレーニング（COT）を行います。COTはトップアスリートもトレーニングに取り入れており、陸上競技の朝原宣治選手がクラブ指導に取り入れていることや、サッカーの岡崎慎司選手がCOT指導を受けていたことでも有名です。

応援します元気なスポーツマン

(財)飯田市体育協会賛助会

平成23年度 賛助会員の皆さまご支援ありがとうございます。
厚く御礼申し上げます。（順不同敬称略）
平成23年３月１日～８月26日 現在

法人会員

飯田信用金庫
有限会社リ・テリア
飯田ソフトテニス協会
株式会社平安
飯伊綿半生コン株式会社
株式会社天恵製菓
有限会社小西製あん
飯田市金融団
丸宝計器
有限会社小作商会
有限会社さささき
コンテックナガイ株式会社
医療法人社団山力会菅沼病院
有限会社エビス
よし乃亭
飯田自動車株式会社
宗教法人元善光寺
株式会社トライネットトヤ
株式会社キラヤ
飯田水泳協会
信州ガス株式会社
有限会社ヒラサワ
南信三菱自動車販売株式会社
有限会社牧野工業
株式会社清信建設興業
喜久水酒造株式会社
木下建設株式会社
神稲建設株式会社
株式会社アイスク
髙本建設株式会社
株式会社吉川
株式会社天龍
東陽興業株式会社
飯田共同印刷
株式会社飯田パルスモ
株式会社エヌ・イー
小林製袋産業株式会社
ジャーナル商事株式会社
山崎建設株式会社
土屋電気工事株式会社
株式会社伍福園
有限会社小木曽グリーンターフ
株式会社飯田ケーブルテレビ
化成工業株式会社
日本空手協会飯田支部
株式会社春月
株式会社南信州観光公社
ホテル三宜浪漫の館月下美人
株式会社シノダ設備
ＮＴＴ東日本長野
有限会社原ホンダ
みなみ信州農業協同組合
文吾林造園株式会社
株式会社ホンダカーズ信州
信州日報株式会社
株式会社スガヌマ
旭松食品株式会社
有限会社赤石
株式会社外松
シチズン平和時計株式会社
オムロン飯田株式会社
マルマン株式会社
飯田工業株式会社
有限会社小林工業
綿半ホールディングス株式会社
有限会社緑屋
株式会社南建設
アイビーテクノクリエイション
アーチェリー協会飯田支部
株式会社いと

個人会員

飯伊弓友会松尾支部
井坪眞一
吉川敏一
伊藤晋
中島千明
佐野良乃雄
伊藤茂
原今朝則
伊藤実
三邦英
飯島実
北原誠治
吉澤之栄
福島毅
篠田知博
古田芙二平
土屋州清
牧内隆志
藤幸一
柴田忠昭
篠田健
酒井譽
川井重明
長坂敏子
中島静広
佐々木希世司
宮島一慧
中村則
康野公亮
小池亮一
小池智津
矢島秀次
小澤雅代
石原稔
荒井清
飯伊弓友会鼎支部
村松康尾
坂巻道弘
松尾豊
小林亮夫
谷道七郎
小松哲
土屋章尋
今牧俊昭
若林裕
鎌倉豊
牧島正治
中島衛
江取光雄
久保田和宏
今村昌士
清水俊一
田中進
北村多美子

お知らせ

【風越（かざこし）登山マラソン】

十月十日（体育の日）、第五十七回風越登山マラソン大会が「登山マラソンの部」「みんなで走ろうの部」「ウォーキングの部」で開催されます。今年から呼び名が「ふうえつ」から「かざこし」に変更となりました。主会場は飯田市営今宮球場です。当日は、お楽しみ抽選会や、いいだＦＭによる実況中継があります。

【普及啓発事業の開催】

十一月五日（土）、飯田市勤労者体育センターに杉本龍勇氏（湘南ベルマーレフィジカルアドバイザー）を迎えて、「すべてのスポーツにつながる走運動の基本的な指導法」の研修会が開催されます。

「未来の子供たちをしっかりと見据え、指導者として時代に合った基本的な運動の指導方法の習得と資質の向上」を目的として、今年初めて開催される普及啓発事業です。

【表彰者の推薦について】

体育協会では個人・団体を対象に毎年表彰を行なっていますが、ここ数年表彰者を推薦してこられるのが限られた競技団体となっています。より多くの方を推薦していただきたいと考えていますので、表彰基準などご不明な点がありましたら体育協会事務局まで遠慮なくお問い合わせ下さい。

【東日本大震災の義援金】

各競技団体に協力をお願いしました「東日本大震災義援金」は、二八四、六九九円が集まり、日赤長野支部飯田地区へ届けることができました。ご協力ありがとうございました。

【訃報】

前飯田市体育協会会長田中秀典さんが平成二十三年四月二十八日急逝されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

本年度から『スポーツいいだ』の発行担当が総務専門委員会となりました。紙面の検討をするに当り、他地区の体育協会機関誌に目を通してみましたが、改めて『スポーツいいだ』のすばらしさを実感しました。今まで関わってこられた方々の努力の結晶と思います。

飯田市体育協会が革新の年を迎えたことに合わせ、『スポーツいいだ』も取材方法・紙面構成の工夫を検討し、今まで以上に楽しんでもらえる機関誌となるよう、総務専門委員全員で取り組んで行きますのでご期待下さい。

（鎌倉　記）

編集委員
（総務専門委員会）
鎌倉　豊
飯島　実
小松　哲
坂巻　道弘
湯沢　茂雄
原　義博
北村多美子
小林　美紀